

学校教育目標

『自ら学び自ら考え、共に支え合い高め合える、心豊かでたくましい生徒の育成』

＜校訓「立志大成」＞

～徹底をいとわず、夢の実現をめざし、未来に羽ばたく東中生～

やさしく助け合う生徒
〔徳〕

自ら考え学ぶ生徒
〔知〕

たくましく健康な生徒
〔体〕

夢の実現に励む生徒
〔夢〕

目指す学校像

『生徒の力を最大限伸ばし、誰からも信頼され愛される学校』

学校経営方針

- ① 「生徒一人一人が生かされ活躍し、力を最大限伸ばせる学校」とする
- ② 「教職員が共に支え合い、組織として力を発揮できる学校」とする
- ③ 「安心・安全で、地域に根ざし、信頼され愛される学校」とする

学校生活の三本柱…「あいさつ」「5分前行動」「環境整備」

生徒の
特性・
実態

保護者・
地域の
願い

〔本年度の「努力点」と10の「重点」〕

次の(1)～(8)に掲げた視点から、本年度の「努力点」を示す。特に「◎」の「努力点」については、本年度の「重点」とする。

(1) 確かな学力の向上

- ◎ICT活用を生かした学びを進め、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善の推進(重点①)
- 問題解決的な学習による思考力・判断力・表現力の育成
- ◎楽しみながら英語を学び、英語でコミュニケーションを図る力の育成(funGLISHの推進)(重点②)

(2) 豊かな人間性の育成

- 優しさとかくましさを兼ね備えた生徒の育成
- ◎人権が尊重される教育環境づくり及びいじめや不登校の未然防止、組織的な対応(重点③)
- 「学校生活の三本柱」を常に意識し、生徒一人一人を認め、主体性を伸ばす取組

(3) 健やかな体の育成

- 体育的行事や部活動に積極的に参加する態度を養い、進んで身体と心を鍛える生徒の育成
- ◎感染症やアレルギー対応等の知識・意識を高め、自ら判断し対応する生徒の育成(重点④)
- 安全教育やSOSの出し方教育の充実

(4) 学校経営の充実・改善

- 3つの「わ(和・輪・話)」を大切にし、風通しの良い職場環境作り及び迅速かつ組織的な対応
- 資質能力、経験等を生かした学校組織の編成
- ◎いじめの未然防止や早期対応、不登校生徒への支援や改善に向けた取組(重点⑤)

(5) 教職員の資質能力の向上

- ◎指定校の取組を生かし、全教員によるICTを有効活用した授業改善の推進(重点⑥)
- ◎服務規律の確保に向け、日常的に教職員の知識と意識を高める取組(重点⑦)
- 計画的に危機管理意識を高める取組

(6) 学校間連携

- 富岡小学校との9年間を見通した計画の見直しや改善
- ◎富岡小学校との情報交換や教員相互の日常的な交流の推進(重点⑧)
- 市内6中学校の連携を強め、中学校間の共通理解と共通した対応

(7) 家庭・地域等との連携

- ◎Webページやメール、各種通信等の活用を通じた家庭や地域への積極的な発信(重点⑨)
- 地域人材の活用の推進及び、各種連携会議や学校評価等の有効活用
- 各種関係機関との日常的な連携

(8) 教育環境の整備・充実

- ◎業務の効率化、省力化に向けた取組の一層の推進及び、教職員のメンタルヘルスの保持(重点⑩)
- 定期的な安全点検及び、コロナ感染防止に関わる消毒や換気の徹底
- ICT環境を有効活用した学校教育の質の向上